

「新しいあたりまえ」  
を創造し続ける



# 2019/3期 決算説明会

株式  
会社 **フォーバル**

(コード番号 8275)

**2019.5.28**

# 2019/3期連結決算概要

**営業利益・経常利益は11期連続増益  
(赤字幅縮小を含めると12期連続で利益改善)**

**親会社株主に帰属する当期純利益は8期連続増益**

**親会社株主に帰属する当期純利益は  
5期連続で過去最高益を更新**

**実質7期連続増配**

	2019/3			2018/3	2019/3
	実績	前期比	期初予想比	実績	期初予想
売上高	57,520	6,168 【12.0%】	4,520 【8.5%】	51,351	53,000

単位：百万円

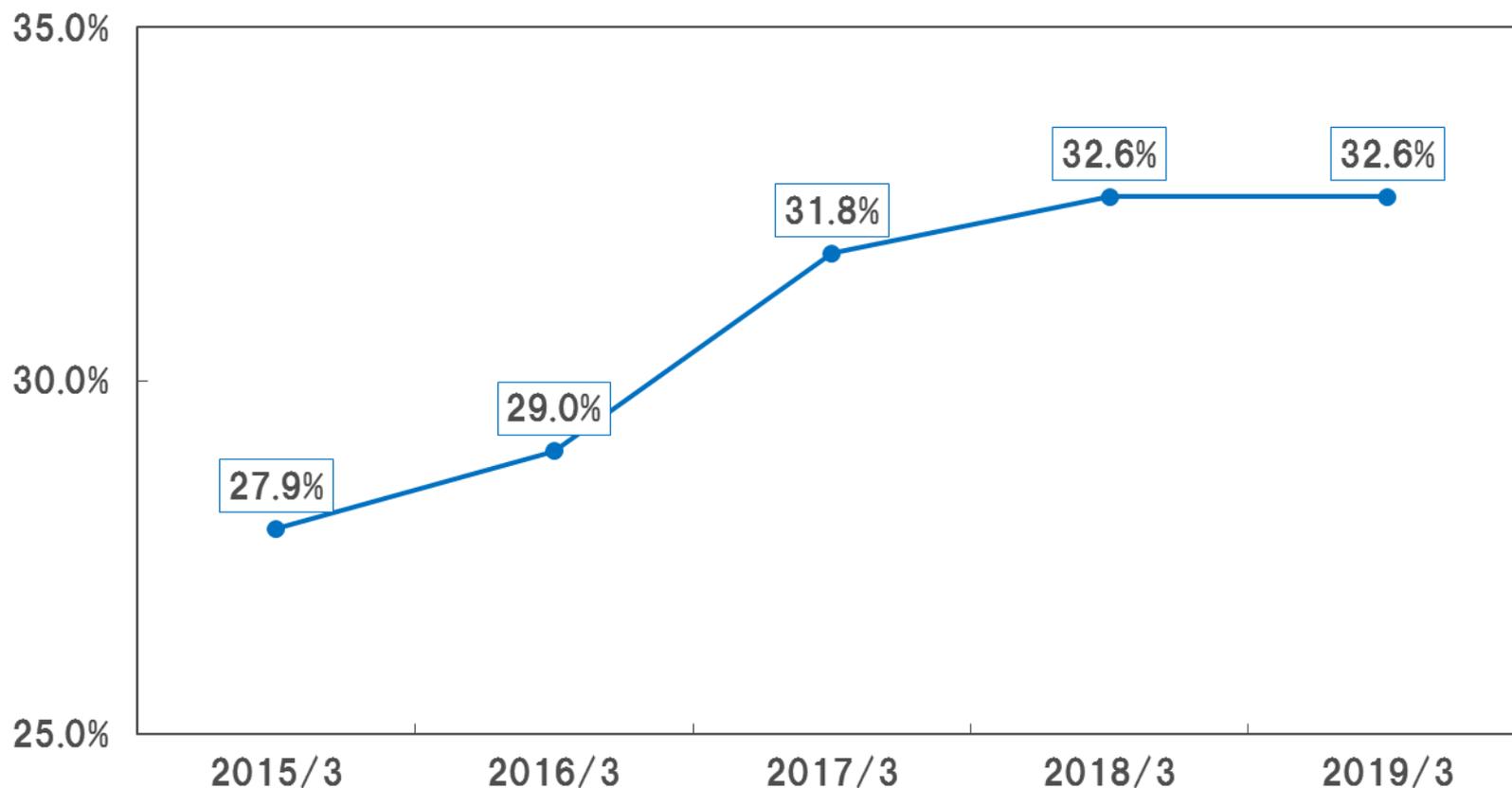
すべてのセグメントで増収 / 特に、光回線サービスや  
ISPサービスが好調なフォーバルテレコムが大幅増収！

2018年10月に子会社化した(株)第一工芸社の寄与は1,204百万円

	2019/3				2018/3		2019/3	
	実績	売上比	前期比	期初予想比	実績	売上比	期初予想	売上比
売上総利益	18,779	32.6%	2,014 【12.0%】		16,764	32.6%		
販管費	15,558	27.0%	1,648 【11.8%】		13,910	27.1%		
営業利益	3,221	5.6%	366 【12.9%】	221 【7.4%】	2,854	5.6%	3,000	5.7%

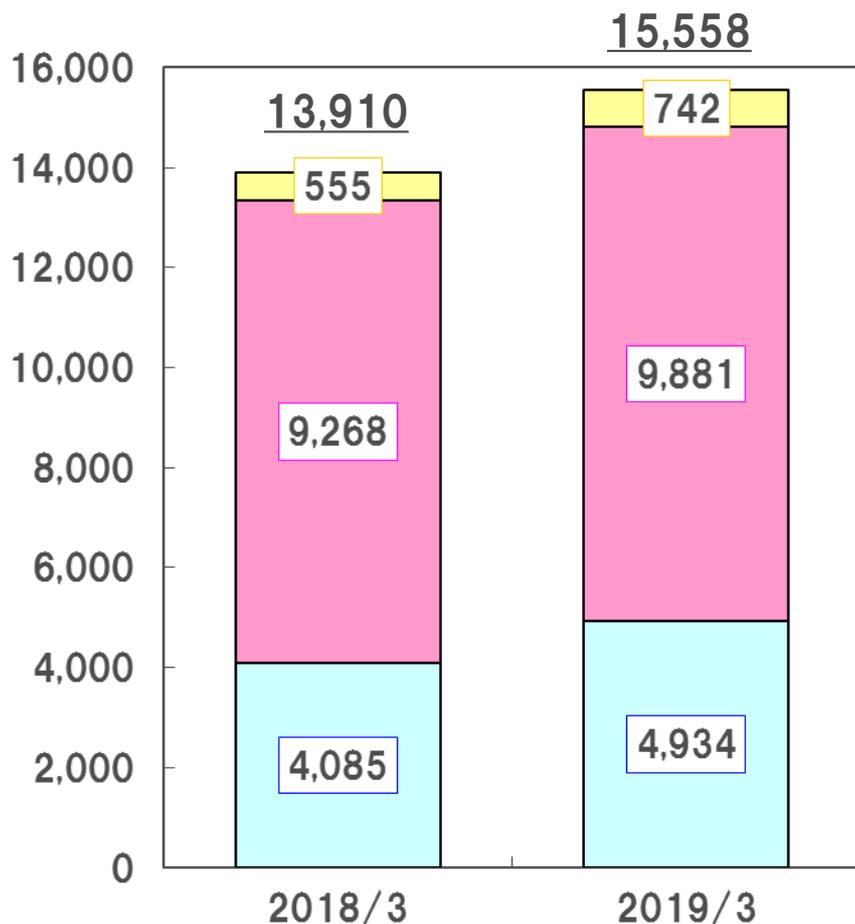
単位：百万円

アイコンサービスの拡大は続くも、モバイルショップ  
ビジネスグループの採算悪化等の影響で前期比変わらず



## 前期比11.8%増

□ 経費 □ 人件費 □ 販売費



### 販売費

前期比

187【33.7%】

販売促進費の増加等

### 人件費

前期比

612【6.6%】

既存社員に対する配分の増加  
社員の増加

【前期末1,808名+143名(臨時を含む)】

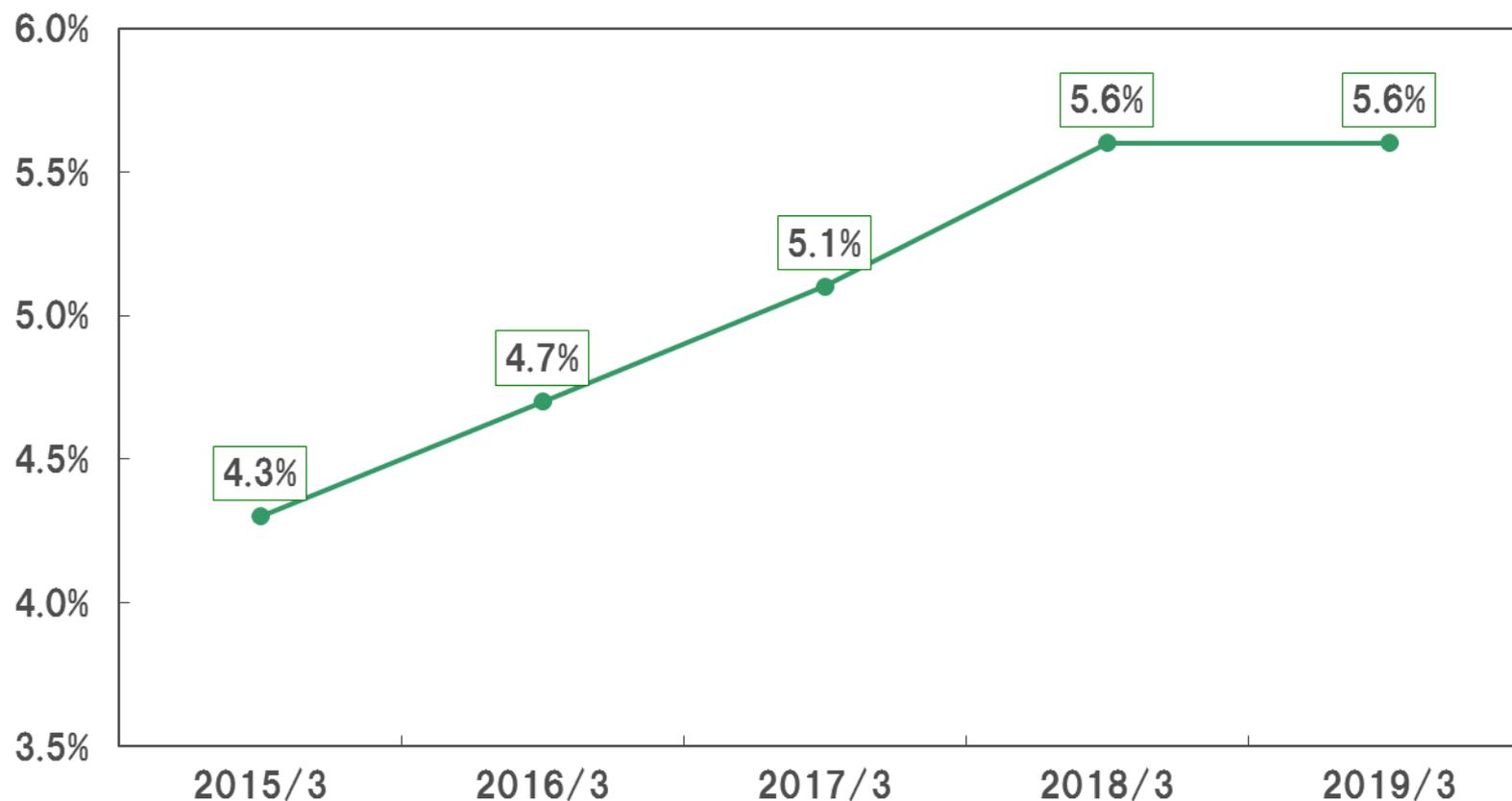
### 経費

前期比

848【20.8%】

前払費用の償却増等

単位：百万円

**売上総利益率と同様、前期比変わらず**

	2019/3				2018/3		2019/3	
	実績	売上比	前期比	期初予想比	実績	売上比	期初予想	売上比
営業外収益	202		△57 【△22.1%】		260			
営業外費用	115		△37 【△24.7%】		153			
経常利益	3,308	5.8%	347 【11.7%】	208 【6.7%】	2,960	5.8%	3,100	5.8%

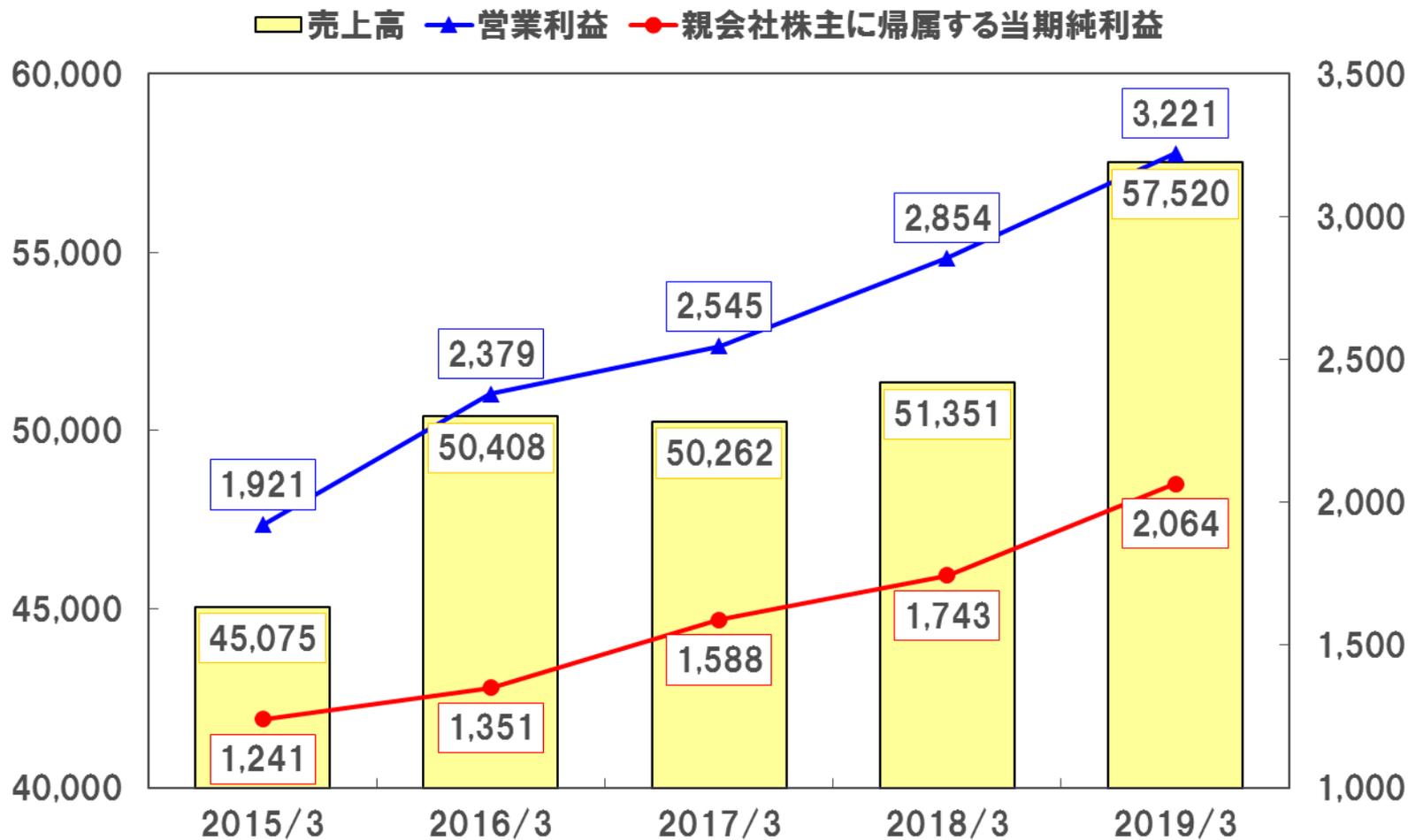
単位：百万円

**親会社株主に帰属する当期純利益は5期連続で過去最高益を更新！**

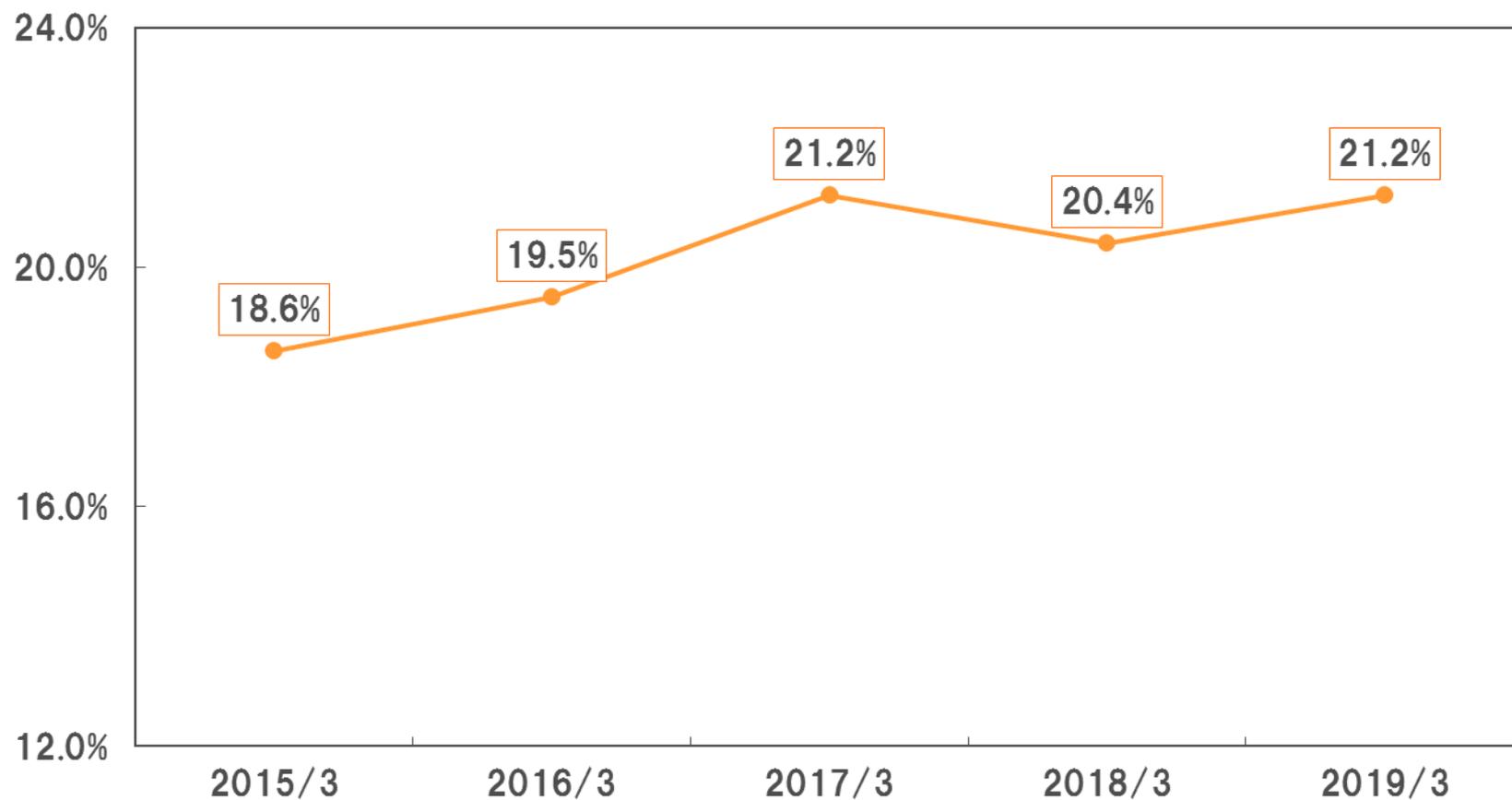
	2019/3				2018/3		2019/3	
	実績	売上比	前期比	期初予想比	実績	売上比	期初予想	売上比
特別利益	7		3 【79.6%】		4			
特別損失	27		21 【388.0%】		5			
親会社株主に帰属する当期純利益	2,064	3.6%	320 【18.4%】	234 【12.8%】	1,743	3.4%	1,830	3.5%

単位：百万円

## 付加価値ストック型の収益構造に転換！

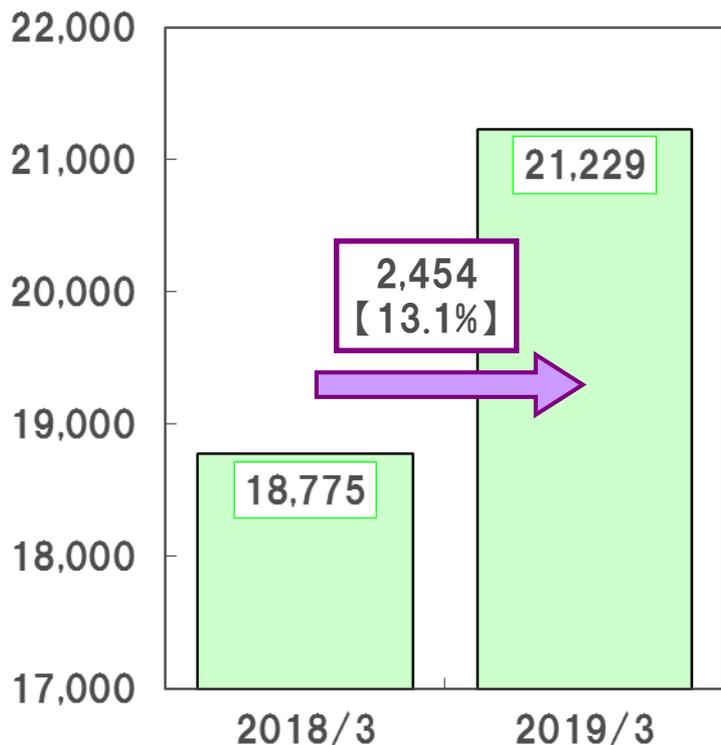


単位: 百万円

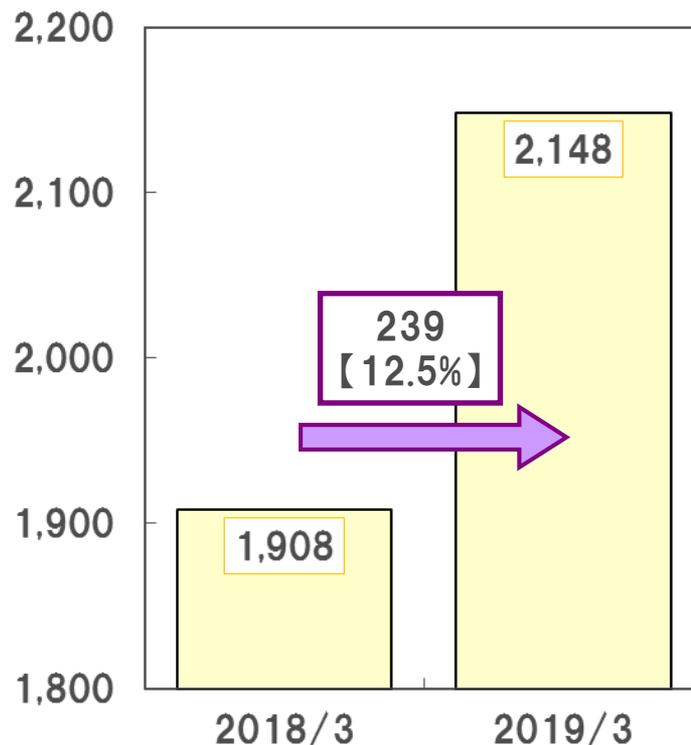
**前期比0.8ポイント上昇**

## フォーバルビジネスグループ

### 売上高



### セグメント利益

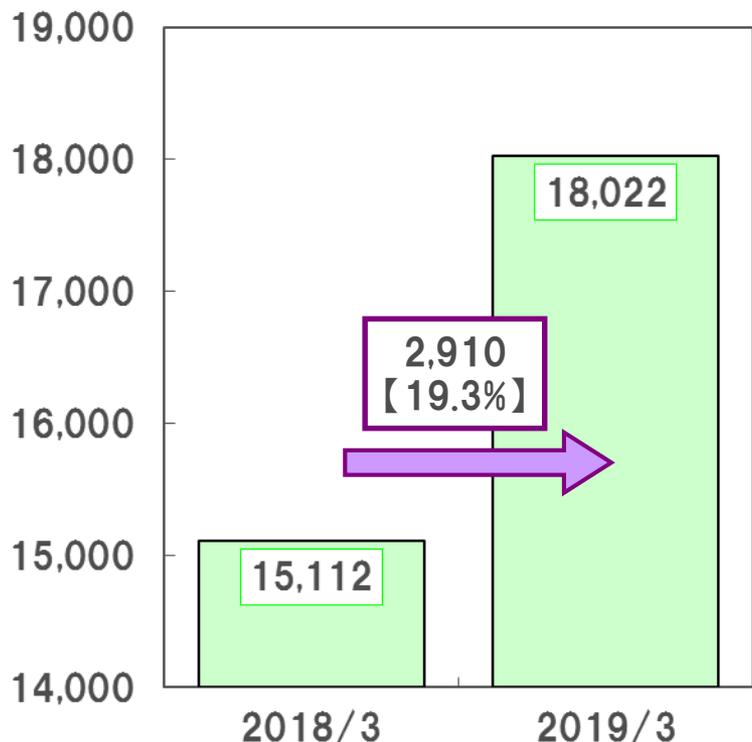


単位:百万円

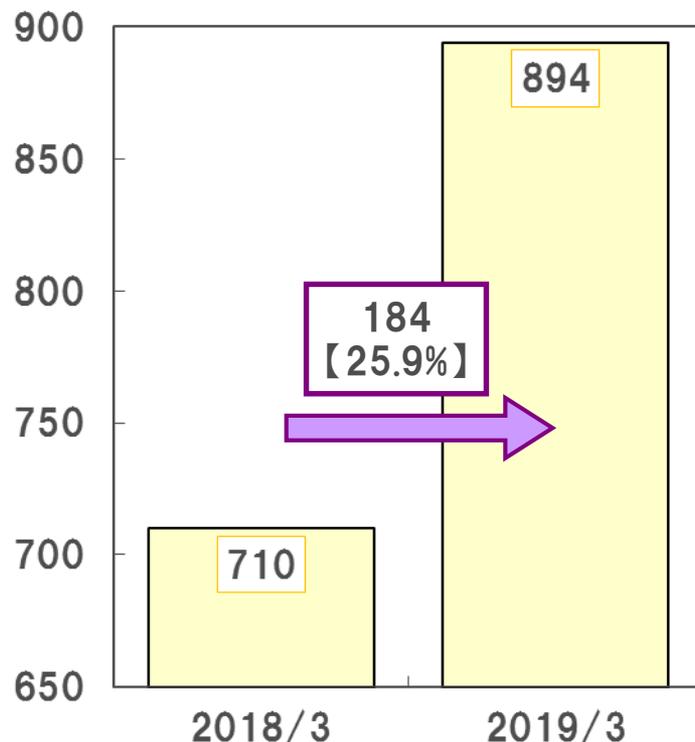
**アイコンサービスが順調に拡大/第一工芸社を2018年10月に子会社化**

## フォーバルテレコムビジネスグループ

売上高



セグメント利益

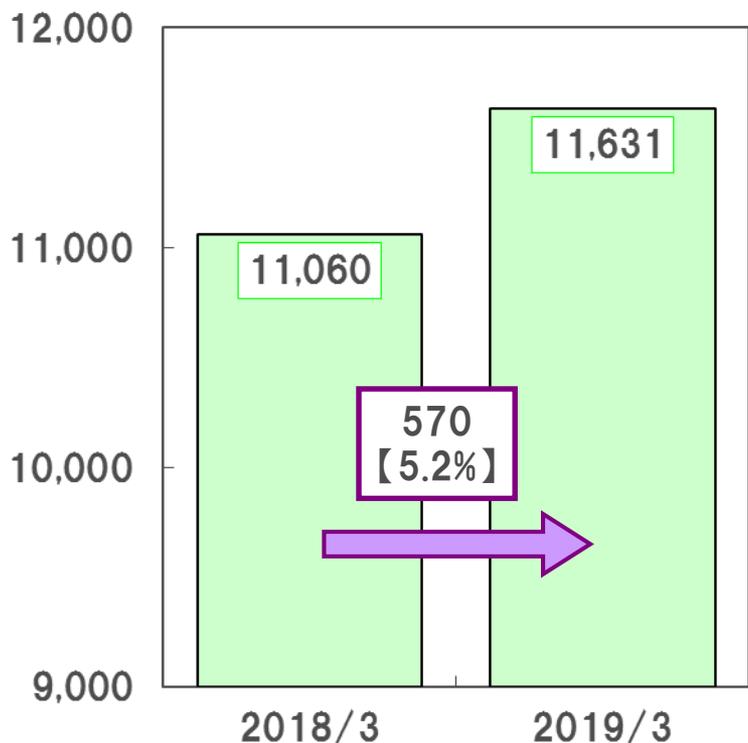


**光回線サービス・ISPサービスが順調に拡大**

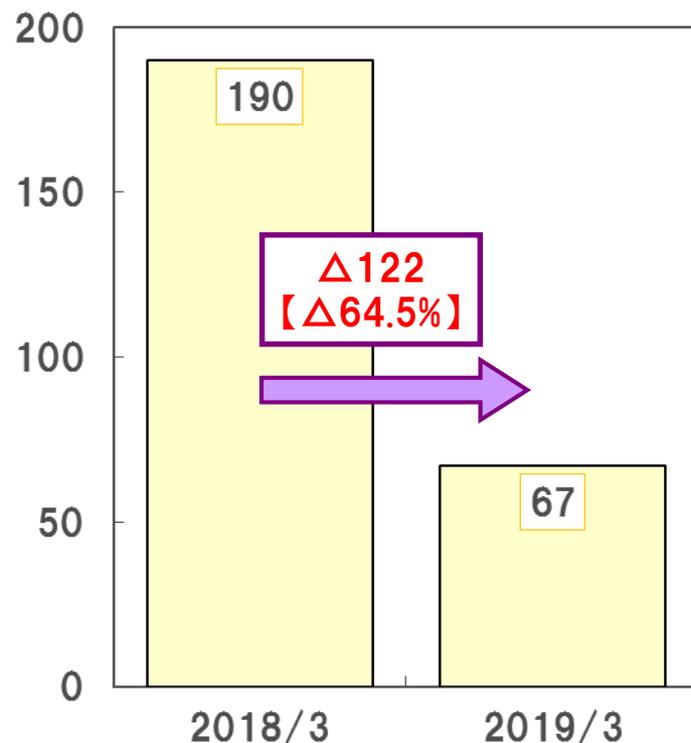
単位: 百万円

## モバイルショップビジネスグループ

売上高



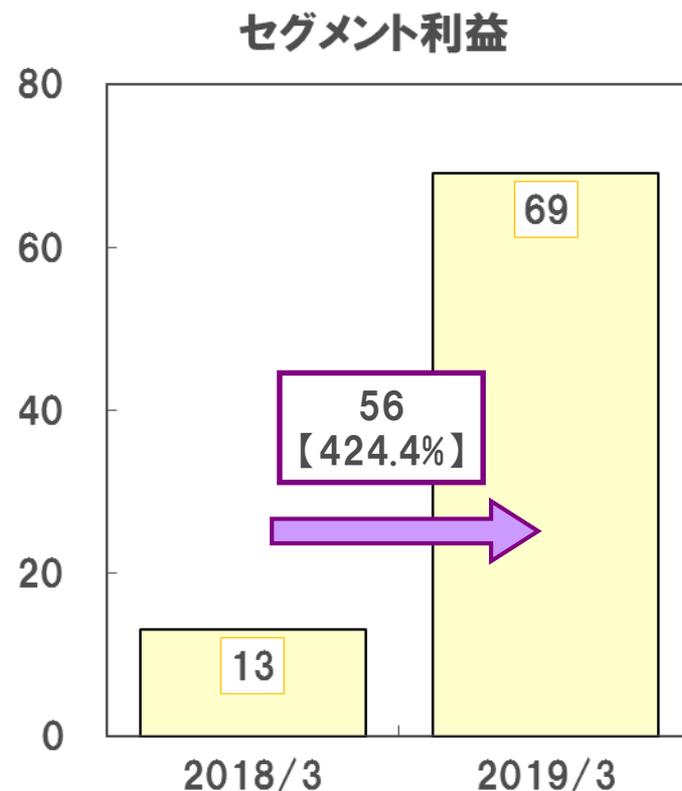
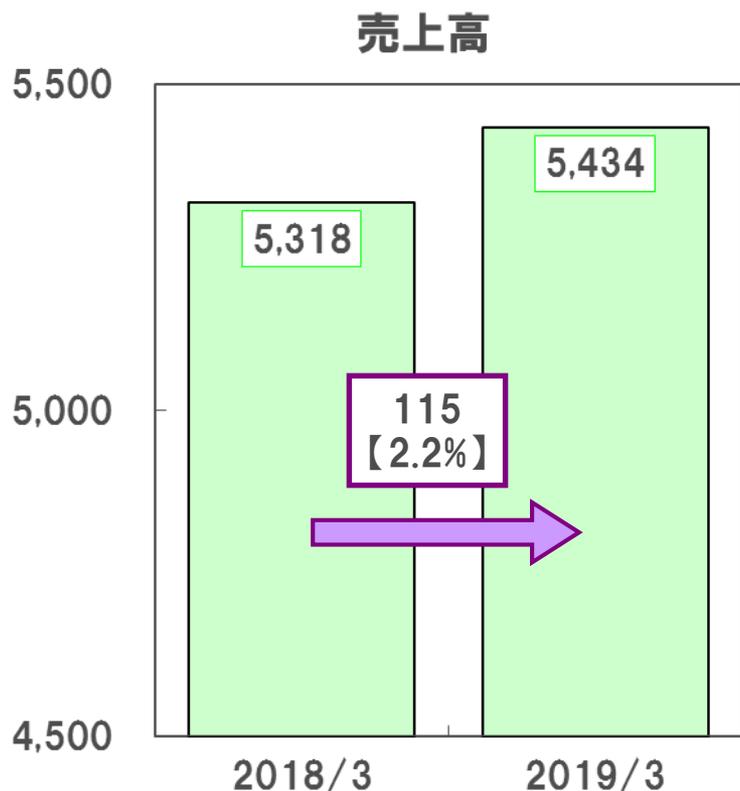
セグメント利益



**携帯販売台数は前期比3.2%減も単価の高いスマートフォンの比率UP  
人件費・販促費増で減益/2019年4月株式譲渡**

単位:百万円

## 総合環境コンサルティングビジネスグループ

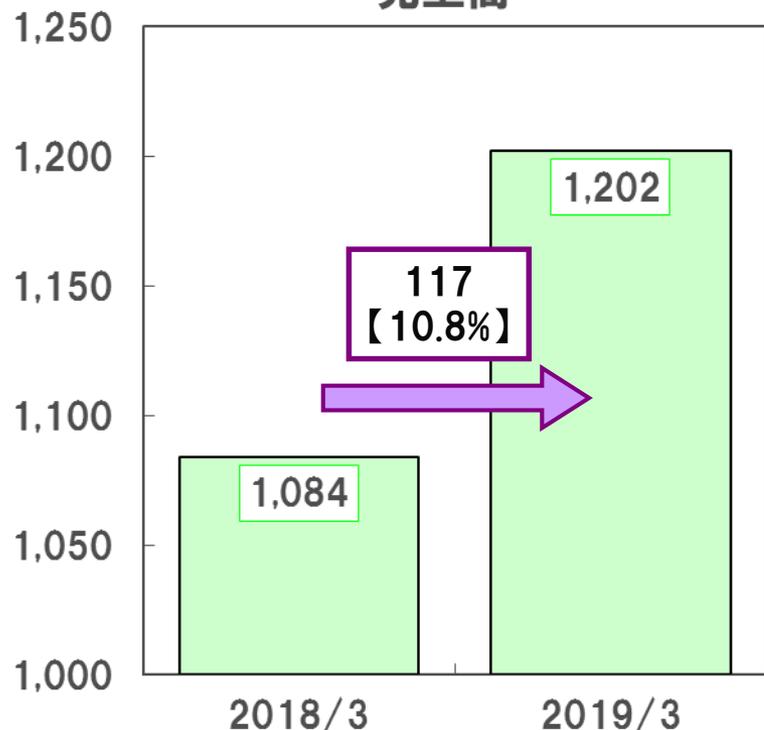


単位:百万円

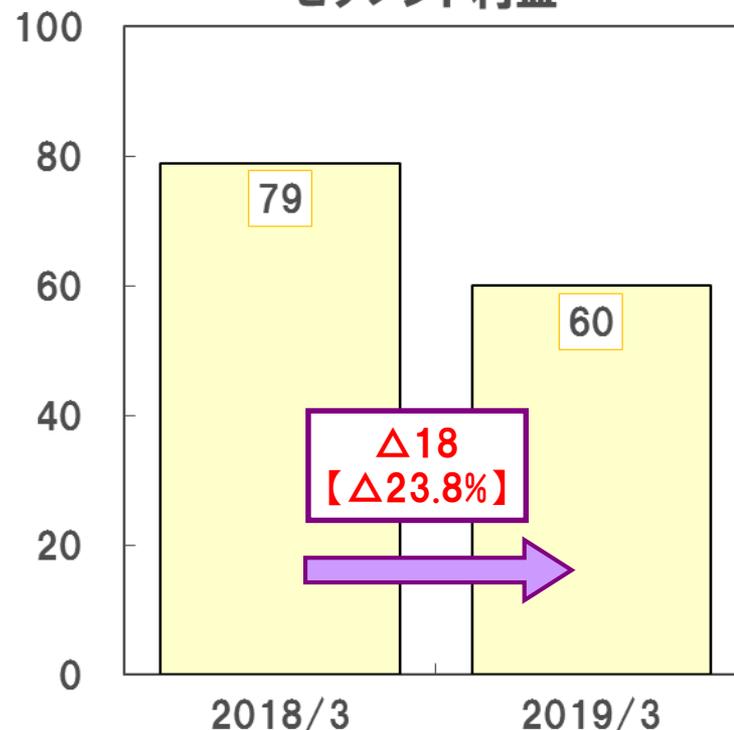
**住宅用太陽光システムやオール電化製品等の販売が増加**

## その他事業グループ（人材・教育コンサルティング）

売上高



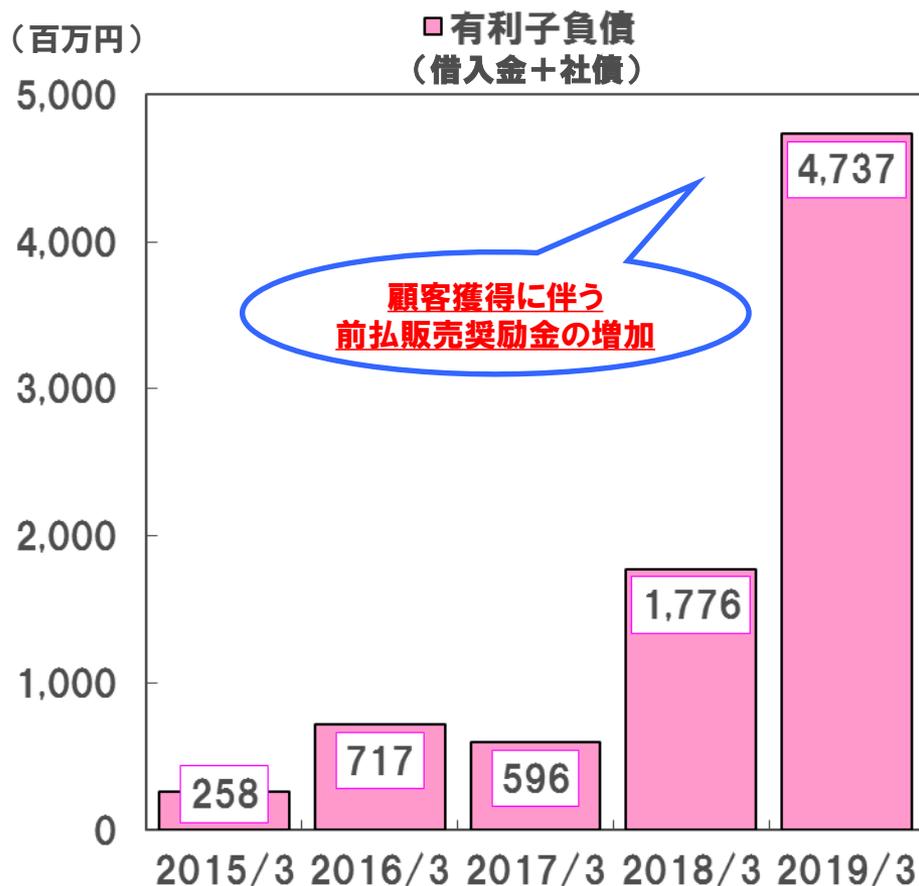
セグメント利益



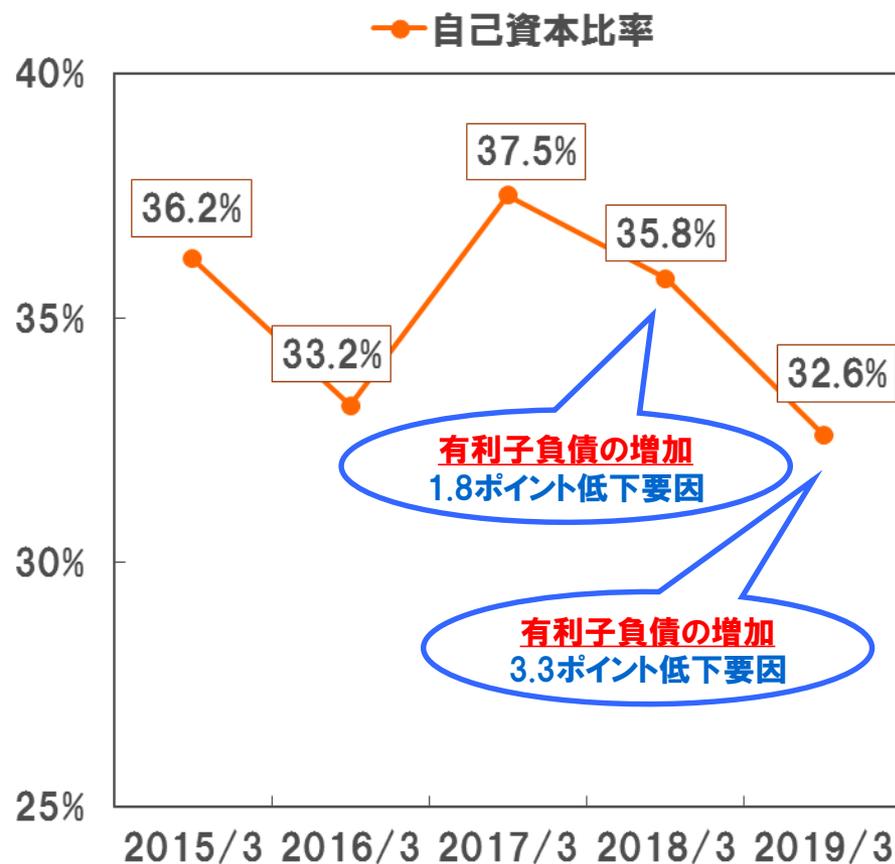
単位:百万円

**セミナー関連が好調 / 改訂版発行に伴う旧刊の廃棄損等の影響で減益**

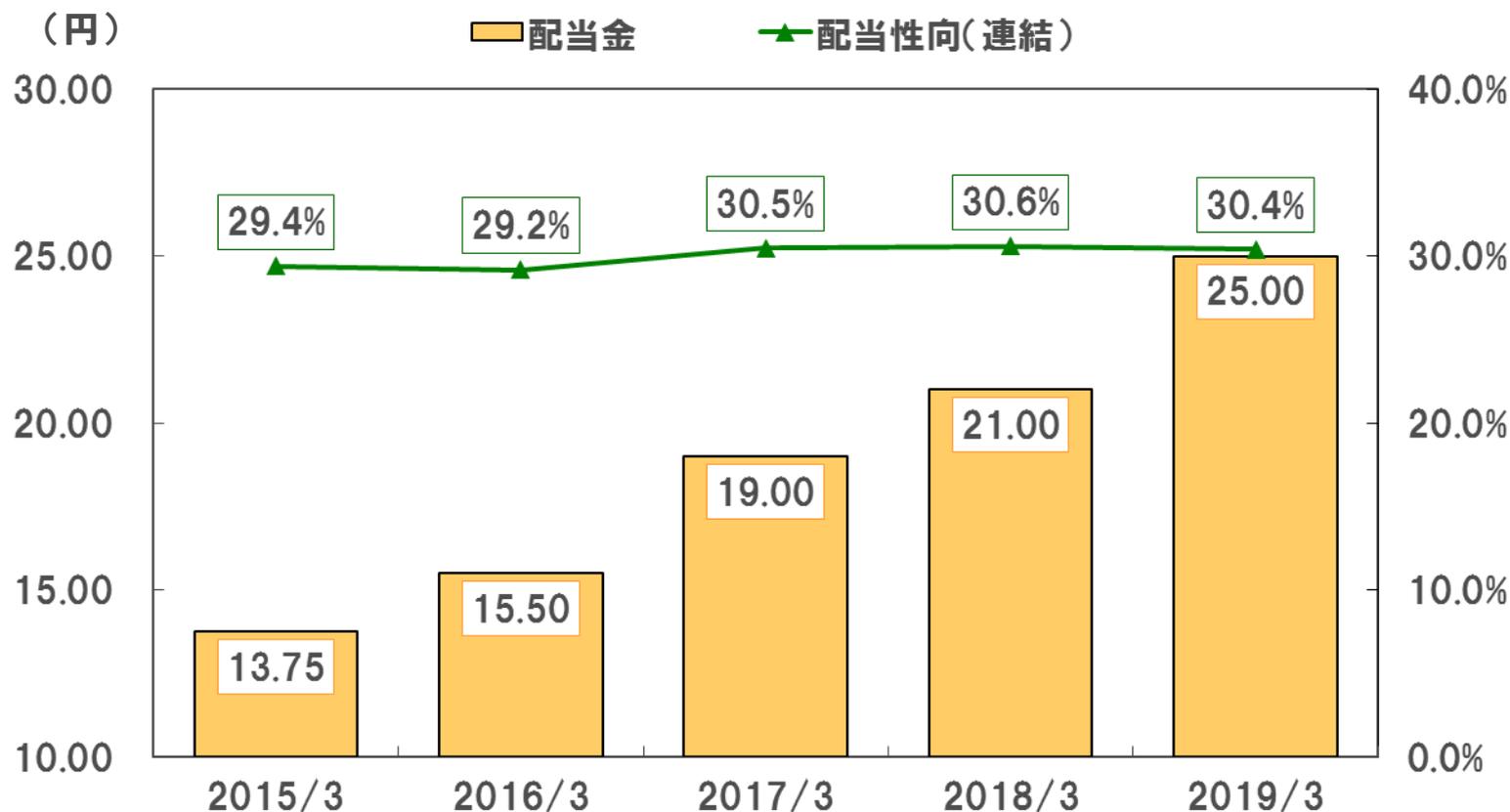
## 前期比166.6%増



## 前期比3.2ポイント低下



## 実質7期連続増配



2015年9月1日付 株式分割 1株⇒2株

※ 配当金は株式分割後の値に換算

# 2020/3期連結業績見通し

フォーバルグループ BtoBがメイン  
リンクアップ BtoCがメイン

十分なシナジーを発揮できず！

2019年3月期  
モバイルショップビジネスグループ(リンクアップ1社で構成)  
売上高 11,631百万円/セグメント利益 67百万円

リンクアップの営業利益率0.6%



全体の利益率は改善

	2020/3期予想			2019/3期	
	予想	売上比	前期比	実績	売上比
売上高	50,000	100.0%	△7,520 【△13.1%】	57,520	100.0%
営業利益	3,300	6.6%	1.0ポイントUP 78 【2.4%】	3,221	5.6%
経常利益	3,400	6.8%	1.0ポイントUP 91 【2.8%】	3,308	5.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,150	4.3%	0.7ポイントUP 85 【4.1%】	2,064	3.6%
1株当たり 当期純利益	85.66			82.30	
配当金	26.00			25.00	

単位：百万円

単位：円

# フォーバルグループの成長戦略

# 『次世代経営コンサルティング』

日本を支えている中小企業の

永続的な発展と次世代への継承を支援！

## 5分野

情報通信

海外

環境

人材・教育

起業・  
事業承継

## 3手法

売上拡大

業務効率改善

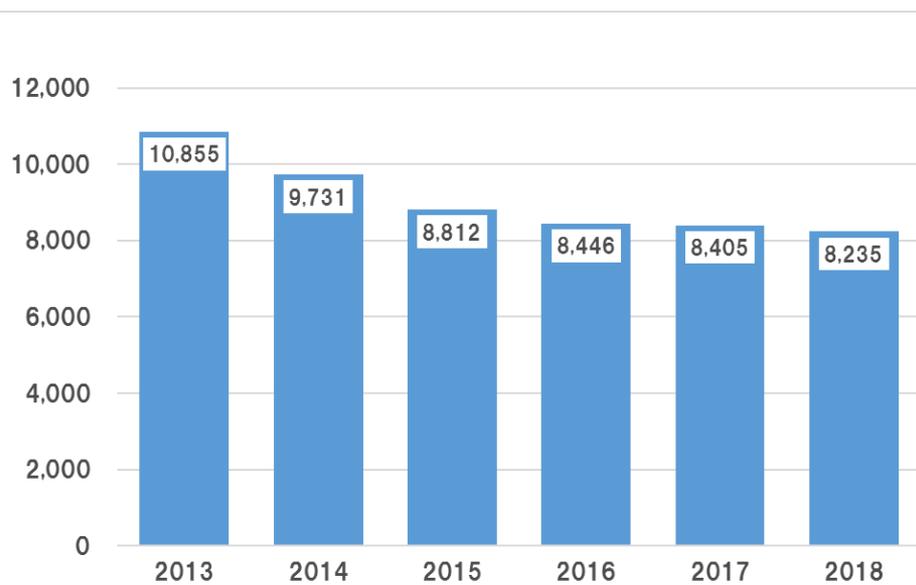
リスク回避

# 次世代経営コンサルティングの強化

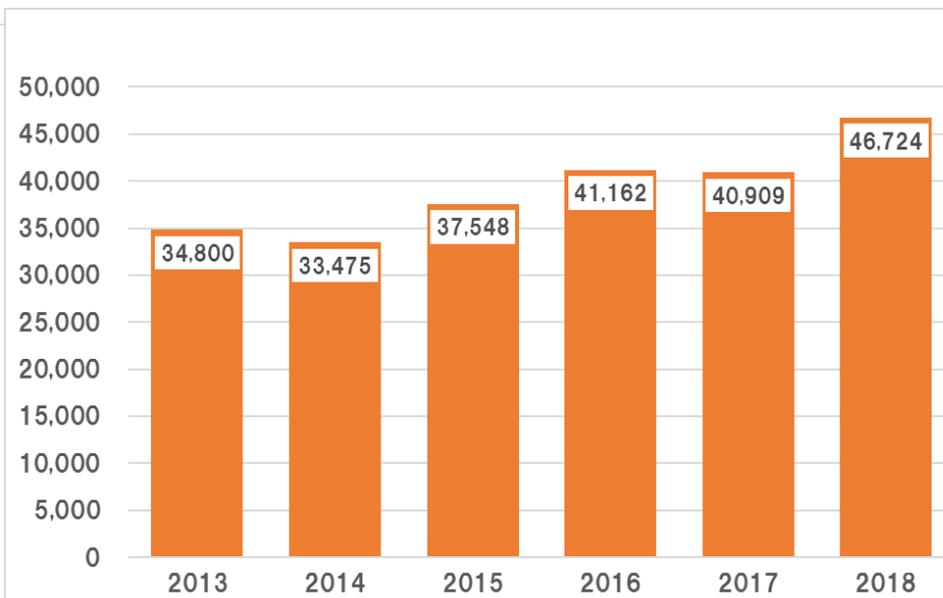
## 事業承継問題への対応

**倒産件数は10年連続で前年を下回るも、  
休廃業・解散件数は増加傾向にある！**

倒産件数推移(件)



休廃業・解散件数推移(件)



2018年「休廃業・解散企業」動向調査(東京商工リサーチ)

**70代・80代以上の構成比が年々上昇し、  
2018年は60代以上で83.7%を占める！  
事業承継の遅れが休廃業・解散につながっている！**

休廃業・解散企業の代表者の年代別構成比

年	2018	2017	2016	2015	2014	2013
20代以下	0.16%	0.15%	0.12%	0.13%	0.17%	0.12%
30代	0.97%	1.19%	1.24%	1.51%	1.45%	1.70%
40代	4.80%	5.23%	5.86%	5.83%	6.03%	5.77%
50代	10.36%	10.19%	10.73%	10.77%	11.04%	11.87%
60代	29.00%	32.95%	34.76%	35.27%	35.69%	36.37%
70代	37.53%	35.65%	33.29%	33.67%	33.61%	32.62%
80代以上	17.18%	14.64%	14.00%	12.83%	12.01%	11.54%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%

2018年「休廃業・解散企業」動向調査(東京商工リサーチ)

## 企業の大部分を占める規模が小さい企業ほど後継者不在！

経済産業省が2017年10月に公表した試算では、中小企業の休廃業が相次げば2025年頃までに約650万人の雇用と約22兆円分のGDPが失われる可能性を指摘！

### 売上規模別後継者不在率

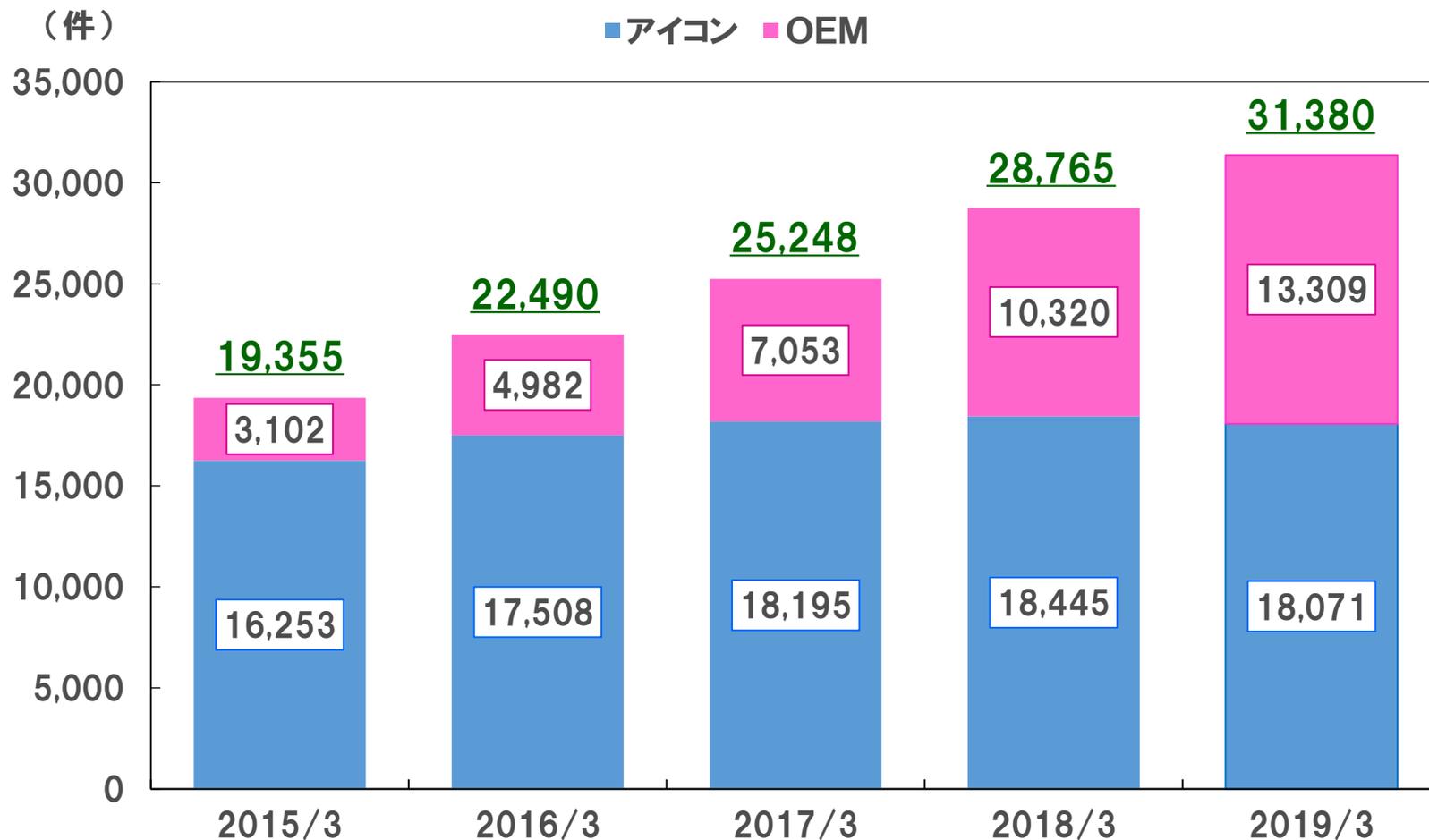
売上規模	全国平均
5000万円未満	81.4%
5000万～1億円未満	76.0%
1～10億円未満	68.9%
10～50億円未満	59.3%
50～100億円未満	49.5%
100～1000億円未満	40.4%
1000億円以上	25.8%

経営者ニーズと社会性のある事業！

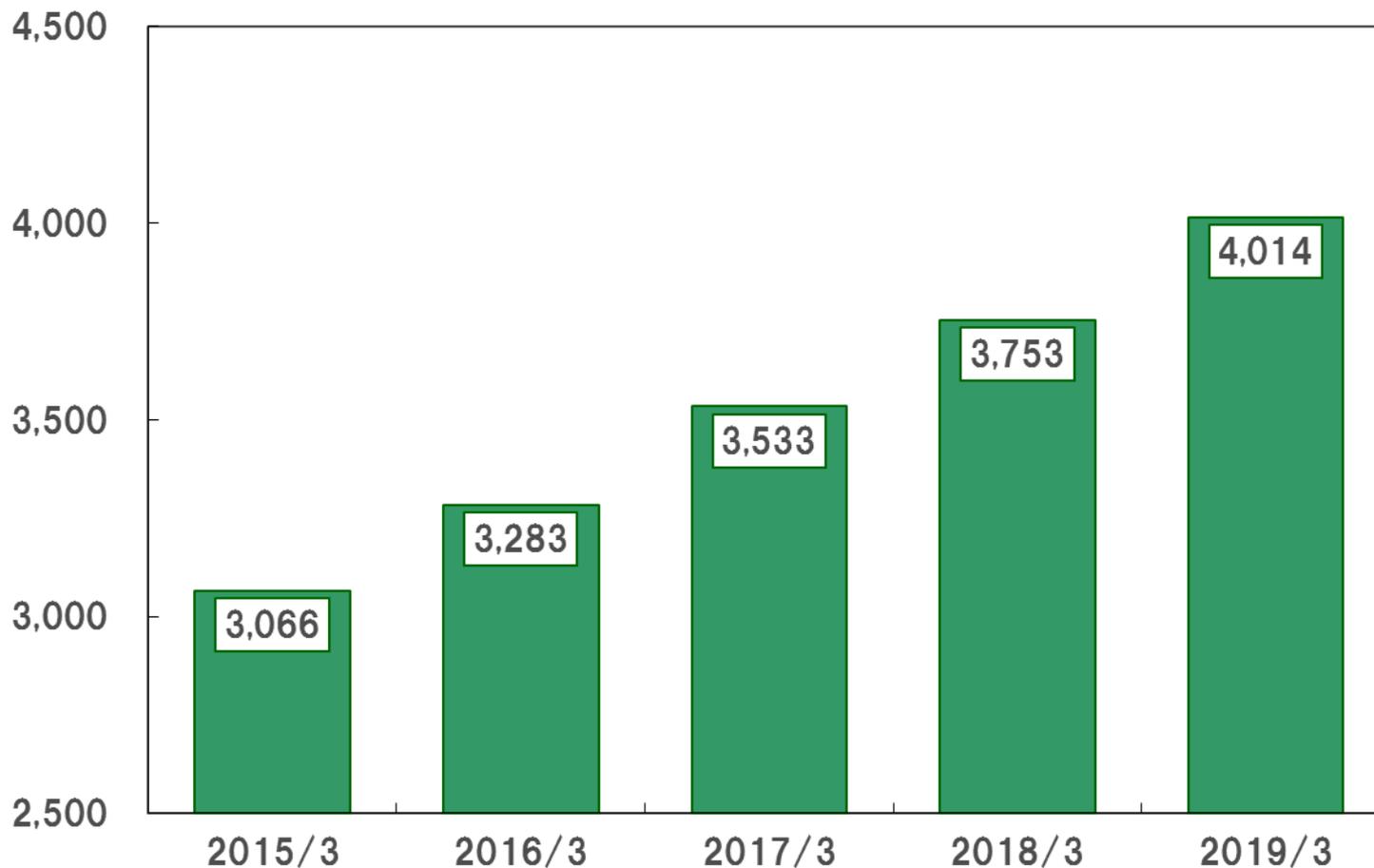
しかし、最も深刻な小規模企業の事業承継を支援する民間企業が不在！

アイコンサービスを展開しているフォーバルだからこそ支援が可能！

# アイコンサービスの推移

**OEMが牽引し前期比9.1%増**

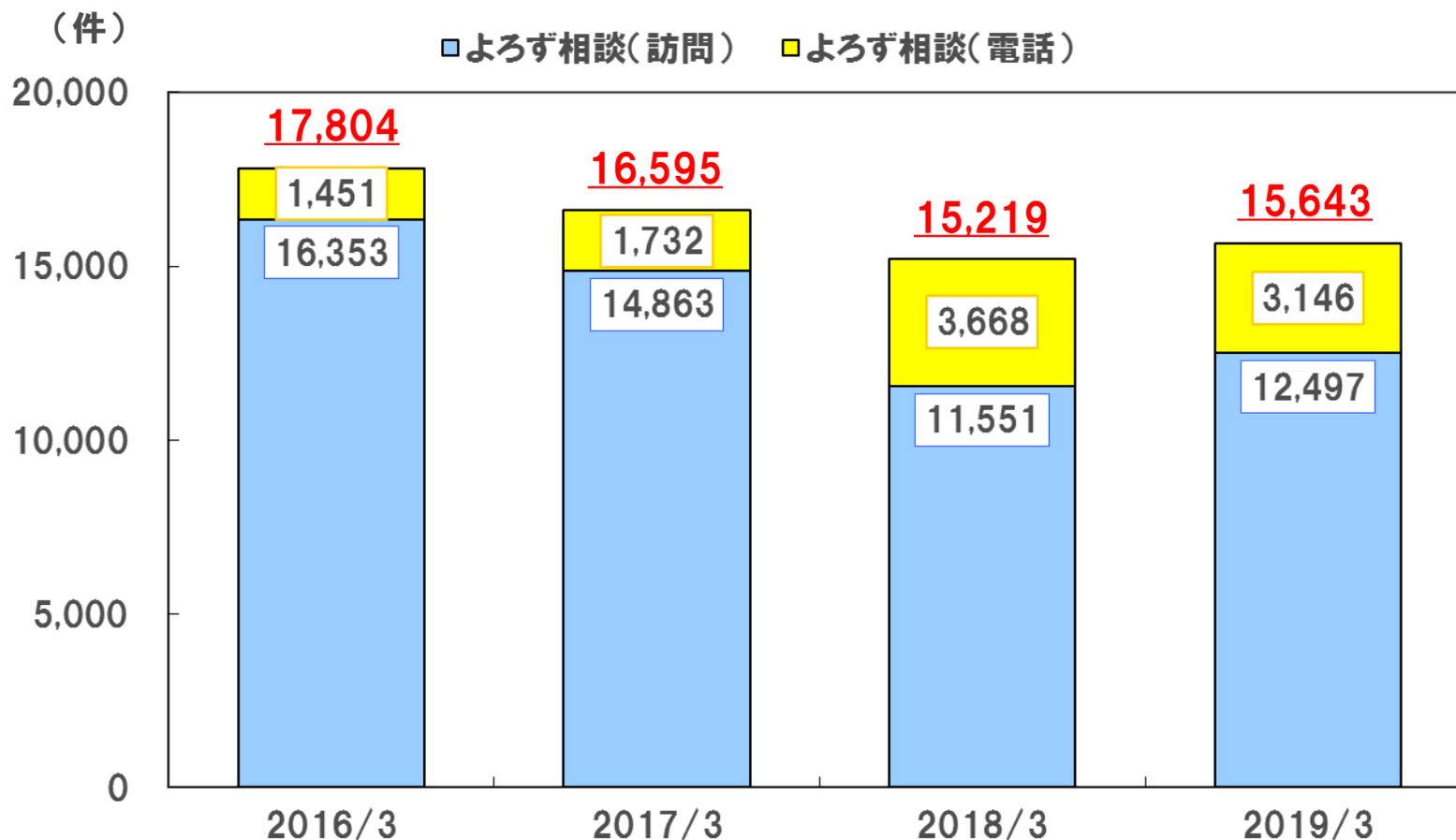
## ARPUの上昇により前期比7.0%増と順調に推移

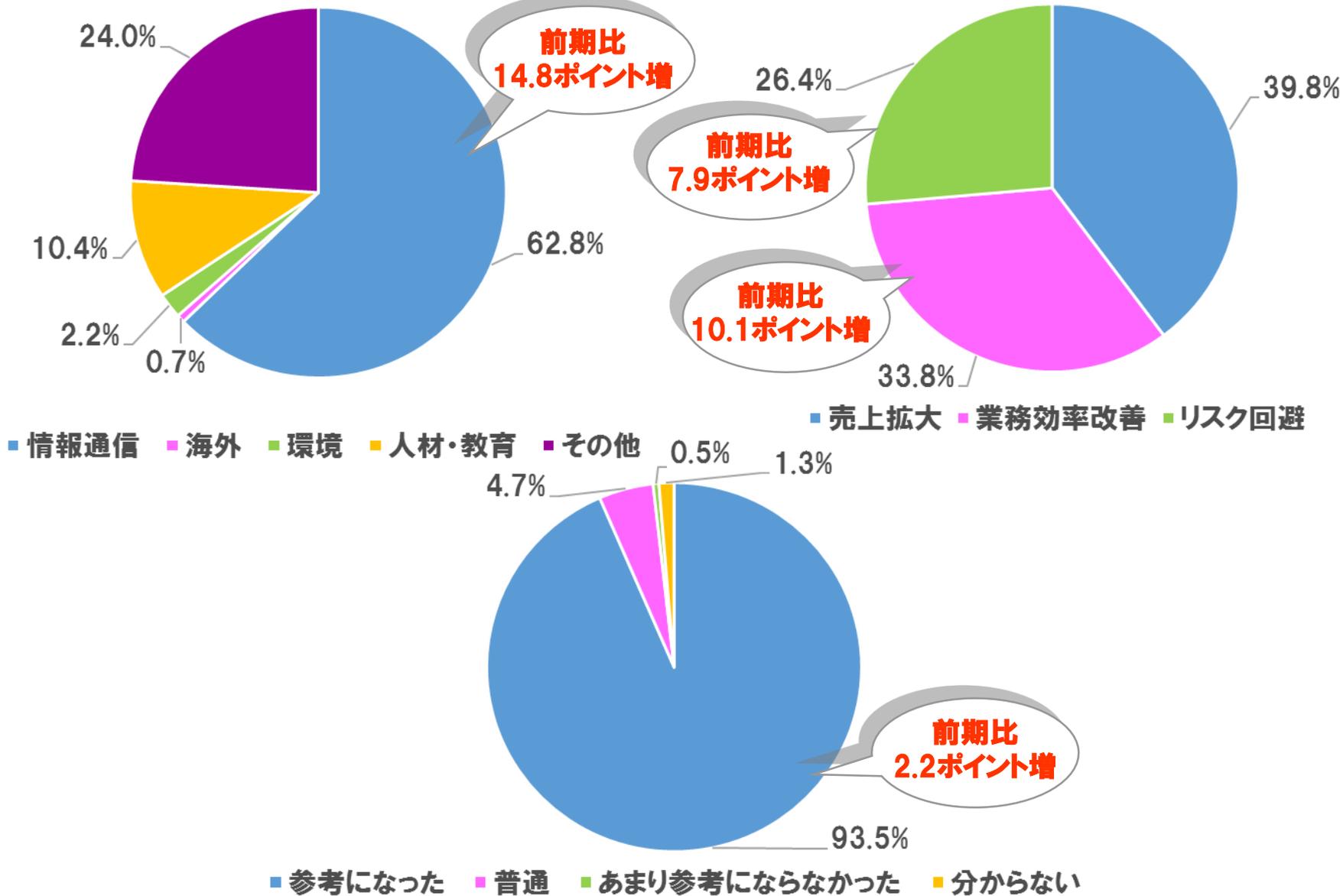


単位:百万円

## 2017/3期より相談の質を追求！

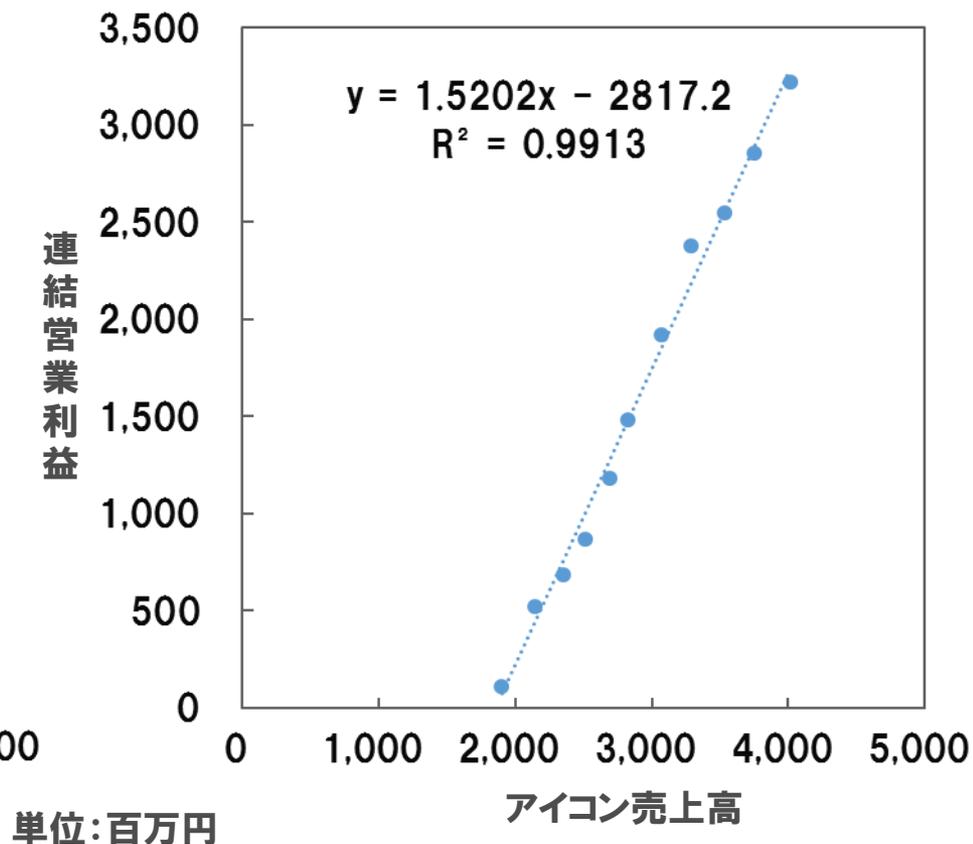
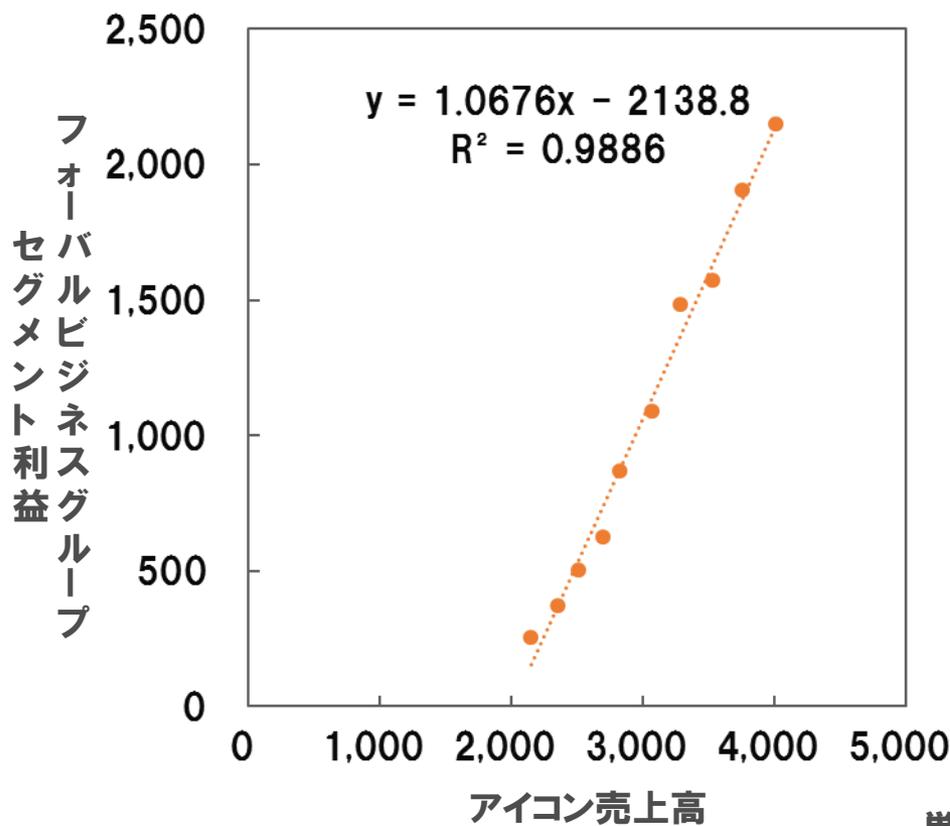
### 前期比2.8%増

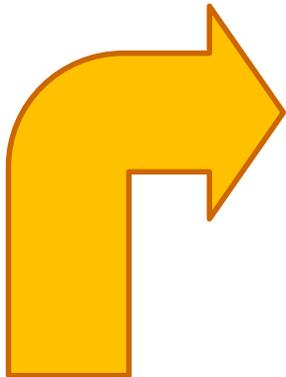




## 高い相関関係

アイコン売上高が1増えるとフォーバルビジネスグループのセグメント利益が約1.07、連結営業利益が約1.52増える傾向にあり、グループシナジーを発揮！





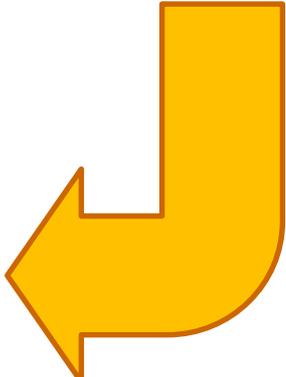
アイコンサービス  
件数増加 / ARPU上昇

新たな投資

人員増強 / 新サービス開発 / M&A

アイコンサービス  
売上高増加

連結営業利益の増加



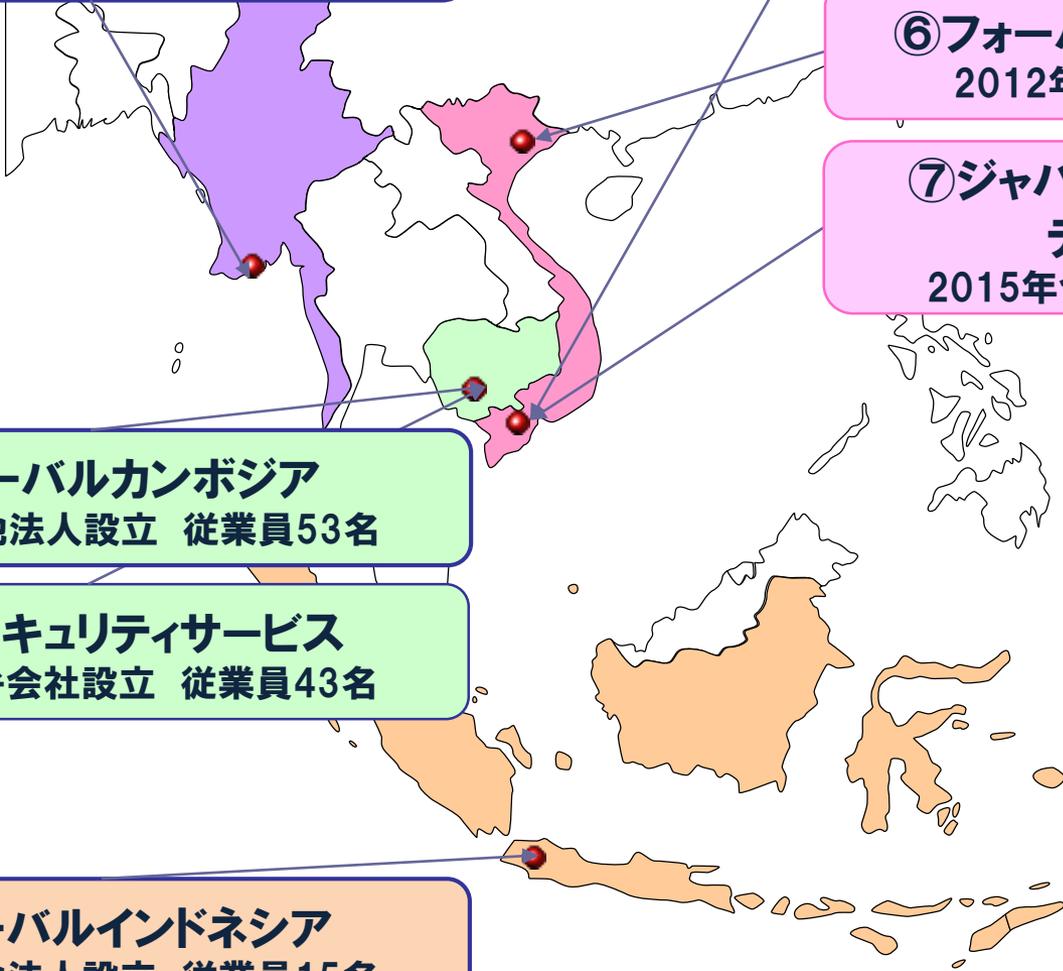
# 海外事業の取り組みと進捗状況

⑤ **フォーバルミャンマー**  
 2012年駐在員事務所開設  
 2013年現地法人設立 従業員15名

④ **フォーバルベトナム**  
 2011年現地法人設立 従業員26名

⑥ **フォーバルベトナム<ハノイ>**  
 2012年支店開設 従業員11名

⑦ **ジャパニーズエスエムイー  
 デベロップメント**  
 2015年合併会社設立 従業員7名



① **フォーバルカンボジア**  
 2010年現地法人設立 従業員53名

② **イーセキュリティサービス**  
 2011年合併会社設立 従業員43名

③ **フォーバルインドネシア**  
 2011年現地法人設立 従業員15名

**海外従業員  
 170名**  
 2019年3月末現在

## G-icon B (Before)

1	Type S	進出までの総合準備支援 ワンストップサポートで進出準備を支援
2	Type OS	事業計画の設計、カウンターパートとの交渉、 契約締結までをサポート
3	Type R	総合調査支援 調査計画に基づき専属スタッフが調査支援を実施

## G-icon O (Outsource)

1	Type M	生産委託先開拓 豊富な現地ネットワークからパートナー選定を支援
2	Type D	販売パートナー開拓 商品を拡販できるベストパートナー選定を支援
3	Type RP	JICA等公的機関による海外展開支援の公募参加 を目的とした事業可能性調査

自治体	年度	事業名
宮城県	2018年	ベトナムビジネスアドバイザーデスク業務
宮城県	2018年	ハンズオン型ベトナム宮城県産品販路開拓支援事業
宮城県	2018年	東南アジア産品販路拡大・海外進出可能性調査業務
長崎県	2018年	東南アジアビジネスサポートデスク
茨城県	2018年	食品・ものづくり海外展開チャレンジ事業
茨城県	2018年	シンガポール・ベトナムBuyer招聘事業
愛媛県	2018年	ものづくり海外販路開拓強化支援事業(インドネシア、ベトナム、ミャンマー)
高知県	2018年	インドネシアセミナー・商談会

自治体	年度	事業名
徳島県	2018年	ものづくり企業海外展開支援事業
福井県	2018年	東南アジアマーケティング支援事業
福井県	2018年	ふくいベトナムビジネスサポートプラザ業務
栃木県	2018年	海外販路開拓チャレンジ支援事業
神戸市	2018年	ベトナム海外ビジネスマッチング
八戸市	2018年	八戸市ジャパンフード青森2018
松原市	2018年	輸出業務支援事業

自治体	年度	事業名
JICA	2018年	ミャンマー繊維産業への近代的染色整理産業技術・日本的経営技術導入に係る普及・実証事業
JICA	2018年	工業教育分野における開発技術者及びものづくり人材育成プログラム案件化調査
JICA	2018年	ベトナムにおける日本式介護学校と介護センターの一体運営モデルの案件化調査
JICA	2018年	コンクリート構造物の長寿命化に資するひび割れ・劣化部補修事業に関する基礎調査(ブラジル)
JICA	2018年	工業用水管理技術普及促進事業(ベトナム)

**ベトナムレンタル工場 初！  
JICA (国際協力機構) からの海外投融資を利用した開発**



## 10棟建設予定！





**第10工場は全棟一括借り上げ  
色付きの区画は契約済み**



全景



貸会議室



受付



日本料理店





JAPANESE  
SME's CENTER



※オレンジの区画は契約済み

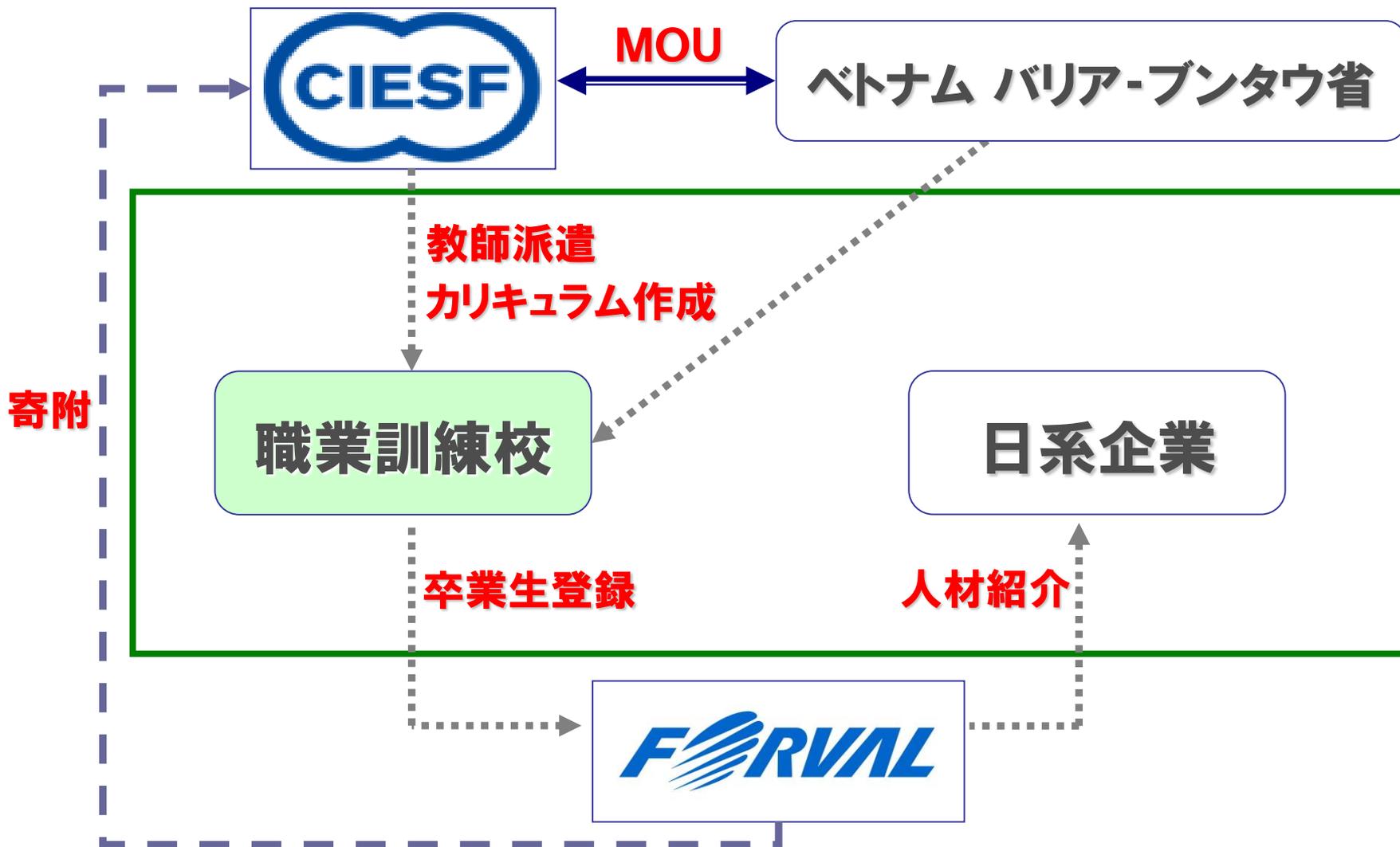


JAPANESE SMEs CENTER LIPPO CIKARANG

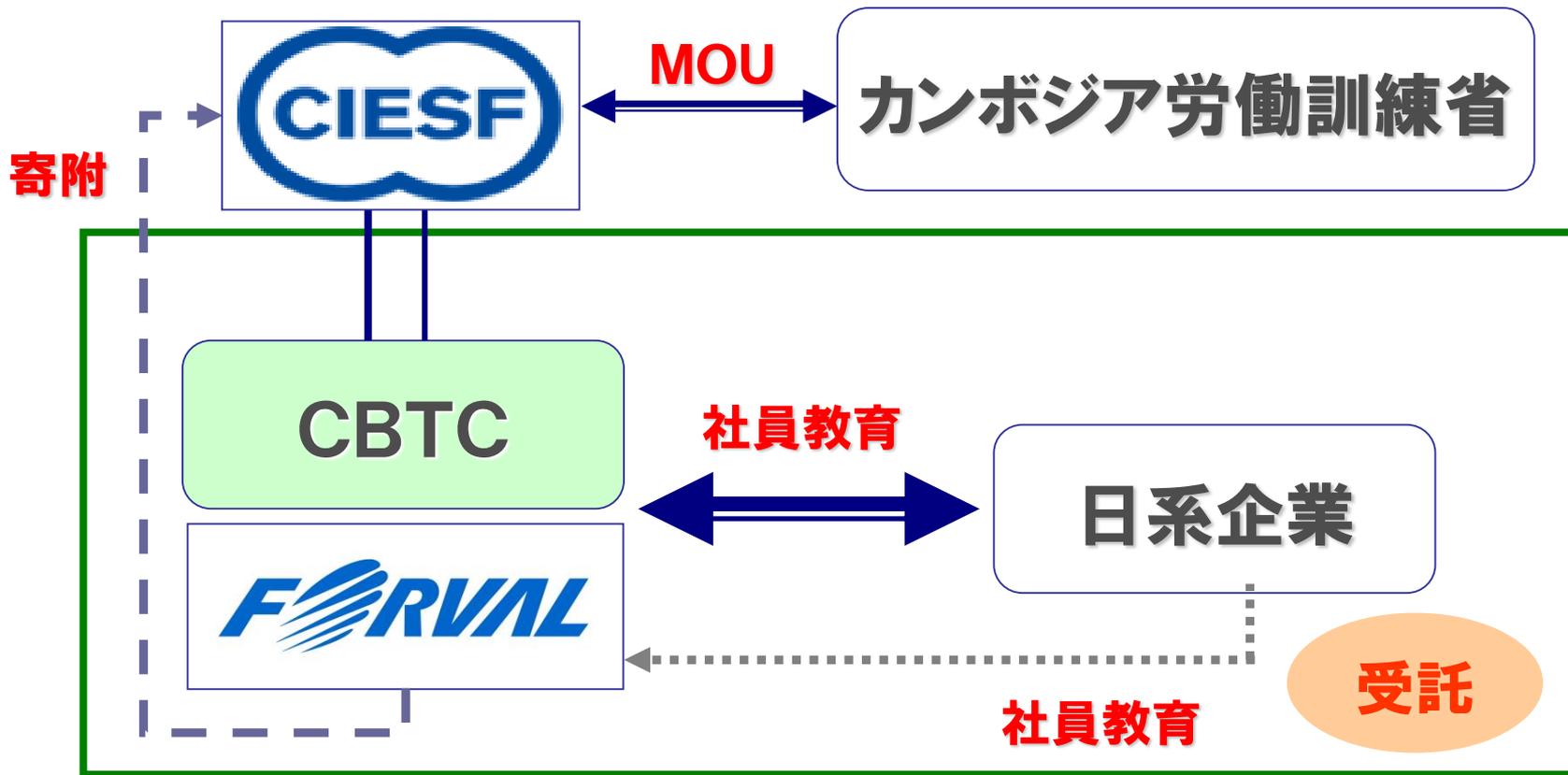


- 【共有施設】**
- ・日本語対応サポートデスク(常駐)
  - ・会議室×5
  - ・応接室×2
  - ・来賓用お手洗い×2
  - ・礼拝スペース×2
  - ・軽食スペース

『人材育成による地域社会への貢献』

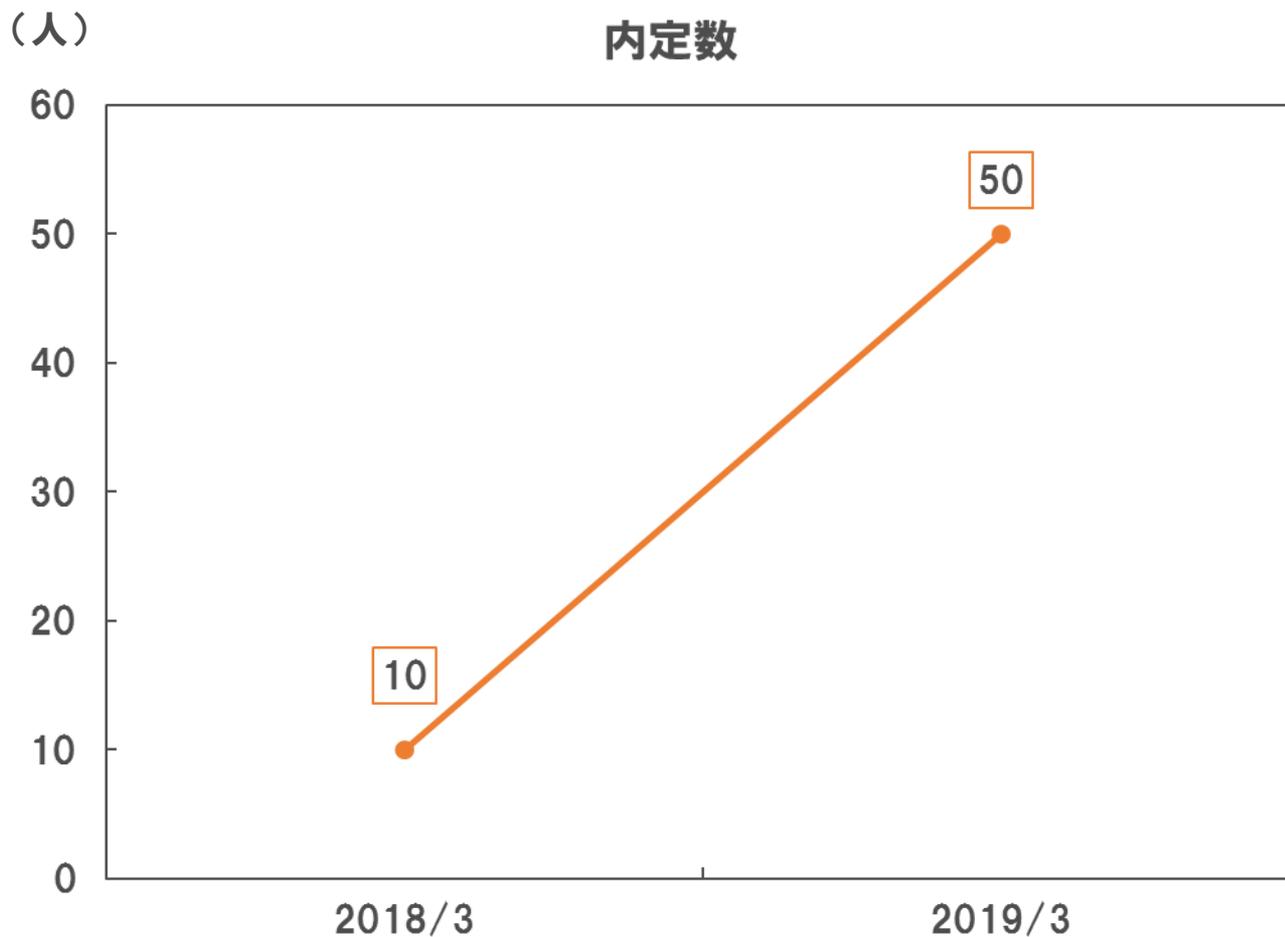


## 『日系企業の社員研修の受託』

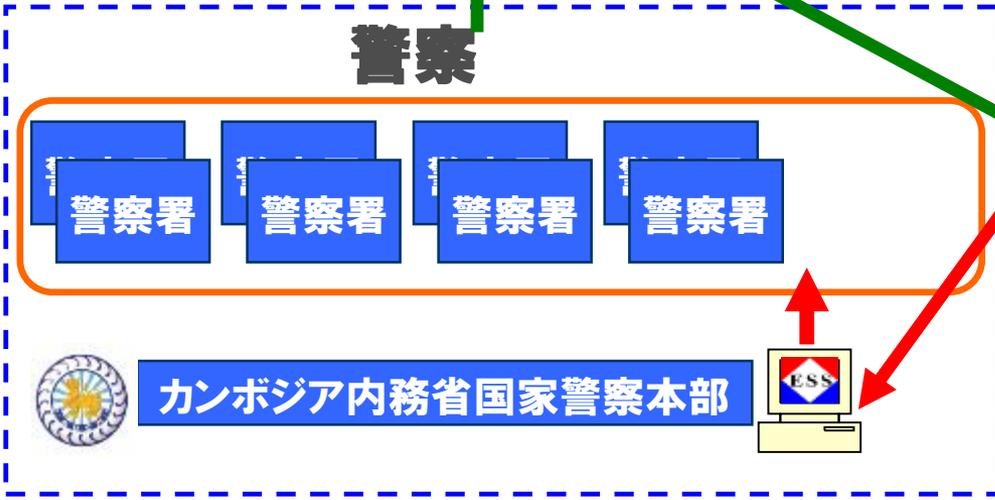


社員研修の実績	カンボジア	延べ 185社	延べ1,792名
	ベトナム	延べ 178社	延べ2,836名
	インドネシア	延べ 504社	延べ2,272名
	ミャンマー	延べ 262社	延べ3,447名

**合計**  
**延べ1,129社**  
**延べ10,347名**

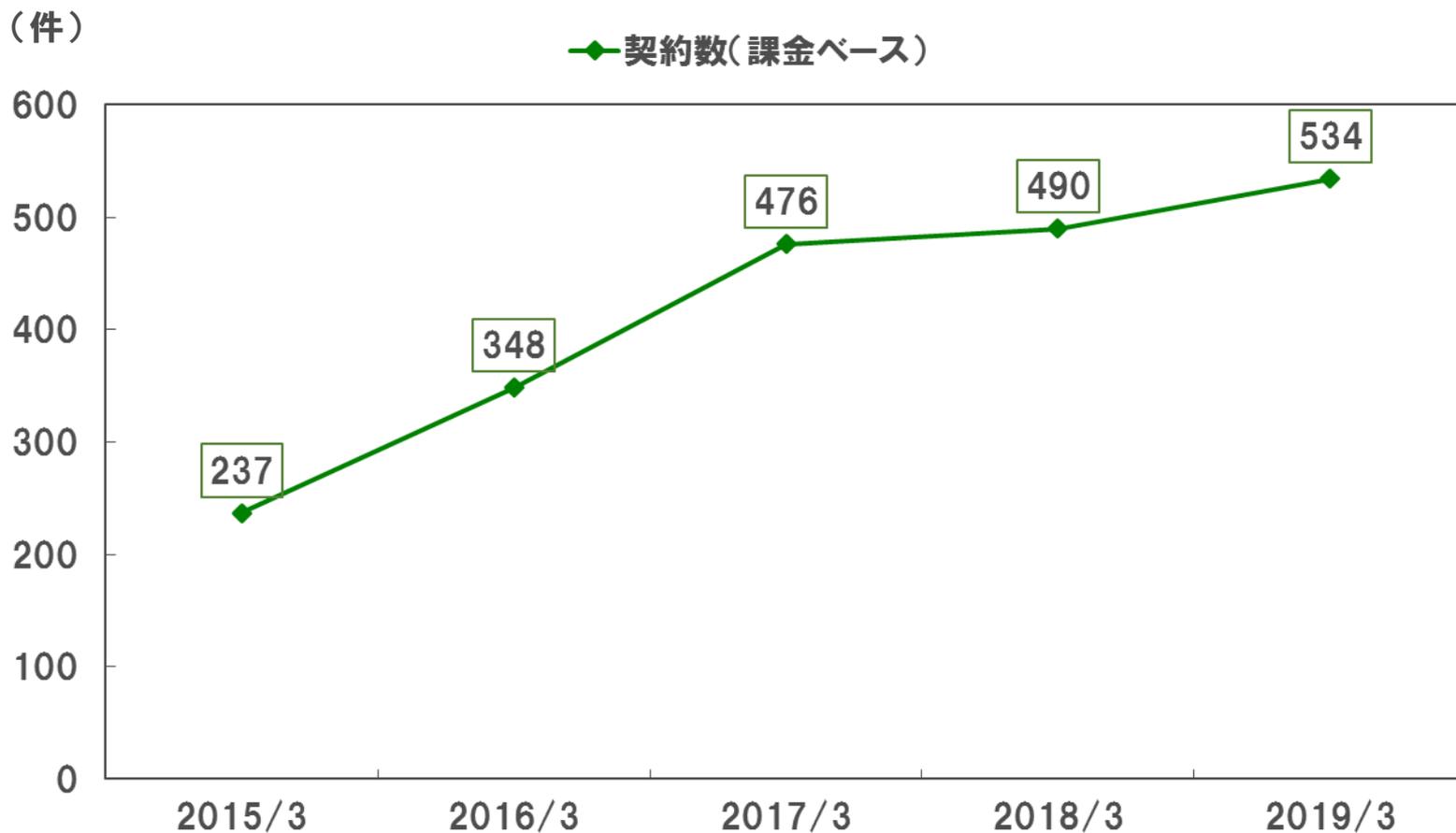
**前期比5倍**

# FORVAL E SECURITY SERVICESのセキュリティシステム概要



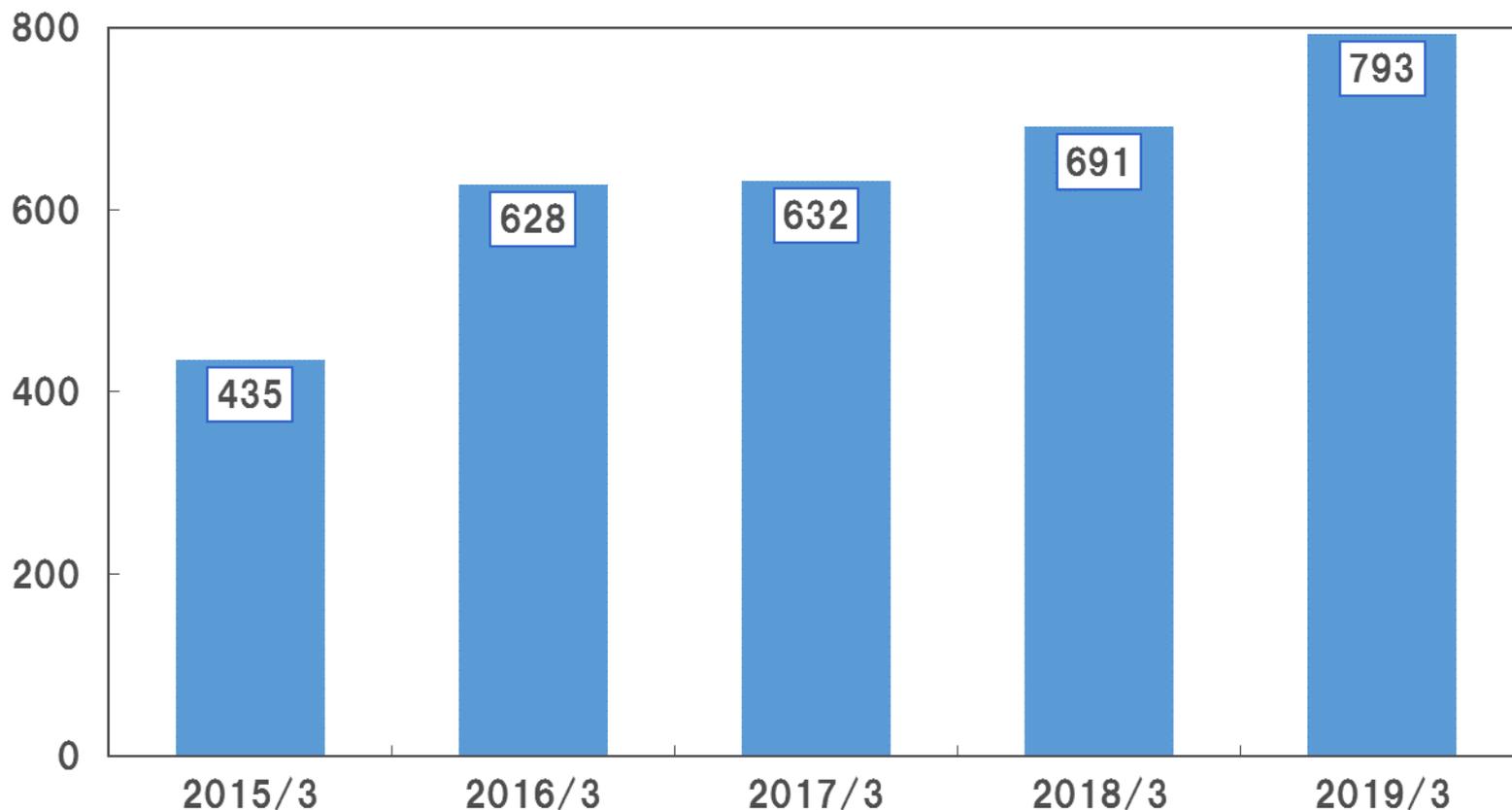
カンボジア内務省  
国家警察本部と  
10年間のMOU締結

**前期比9.0%増**



**前期比14.8%増**

■ 売上高



※ 海外関連の売上で連結売上高には取り込んでいない数値も含む

単位:百万円

### 将来の見通しに関する記述についてのご注意

本プレゼンテーション資料に掲載されている弊社の計画、目標、方針、戦略、判断、財務的予測、将来の数値・金額などのうち、歴史的事実でないものは弊社に関わる将来の見通しに関する記述であり、弊社の経営陣が現在入手可能な情報に基づく予測、想定、認識、評価、判断、前提(仮定)等を基礎としています。これらの実現については、様々な要素の潜在的リスクや不確実性を含んでいます。

なお、本プレゼンテーション資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われますようお願い申し上げます。